資料１

統一凡例（1/2.5 万植生図）の植生自然度区分

植生自然度	区分内容	区 分 基 準	備　考	おもな凡例
10	自然草原	高山ハイデ、風衝草原、自然草原等、自然植生のうち単層の植物社会を形成する地区	河辺の植生は自然性の高い草原のみを植生自然度 10 とする。	コメバツガザクラ－ミネズオウ群集、キタダケソウ群落、コマクサ－イワツメクサクラス、タカネノガリヤス群落（北海道）、ササ群落（Ⅱ）、シナノキンバイ－ミヤマキンポウゲ群団、トウゲブキ群落、ササ群落（Ⅳ）、チシマザサ群落（Ⅳ）、オオヨモギ－オオイタドリ群団、ハマナツメ群落、ハマジンチョウ群落、ツルコケモモ－ミズゴケクラス、ヌマガヤオーダー、貧養地小型植物群落、セイタカヨシ群落、ホザキシモツケ群落、ムジナスゲ－ヤチスゲ群落、カワラハハコ－ヨモギ群団、ホソバハグマ－サツキ群集、ユキヤナギ群集、ヒルムシロクラス、オニバス群落、アマモクラス、アッケシソウ群落、アイアシ群集、ハマナス群落、ハマニンニク－コウボウムギ群集、ハマニガナ－クロイワザサ群団、ハマオトコヨモギ－コハマギク群集、イソギク－ハチジョウススキ群集、ダルマギク－ホソバワダン群集、コメツツジ群落、ススキ－イソツツジ群落、コウライシバ群落、トゲイボタ群落、ヨシクラス、セイタカヨシ群落、ツルヨシ群集、オギ群集
9	自然林	エゾマツ－トドマツ群集、ブナ群落等、自然植生のうち低木林、高木林の植物社会を形成する地区	自然低木林は植生自然度 9 とする。	コケモモ－ハイマツ群集、アカエゾマツ群集、オオシラビソ群集、イトスゲ－トウヒ群落、マイヅルソウ－コメツガ群集、ミドリユキザサ－ダケカンバ群団、ササ－ダケカンバ群落（北海道）、チシマザサ－ブナ群団、カシワ群落（Ⅳ）、トドマツ－ミズナラ群落、エゾイタヤ－ミズナラ群落、ヤマボウシ－ブナ群集、シラキ－ブナ群集、モミ－イヌブナ群集、イヌシデ－アカシデ群落、アカミノイヌツゲ－クロベ群集、コカンスゲ－ツガ群集、ヒノキ群落、ヤマタイミンガサ－サワグルミ群集、ハルニレ群落、チャボガヤ－ケヤキ群集、ハンノキ－ヤチダモ群集、ケショウヤナギ群落、ウラジロヨウラク－ミヤマナラ群団、ヒメヤシャブシ－タニウツギ群落、シラカシ群集、ミヤマシキミ－アカガシ群集、イスノキ－ウラジロガシ群集、カナメモチ－コジイ群集、ヤブコウジ－スダジイ群集、タブノキ群落、イノデ－タブノキ群集、シキミ－モミ群集、イロハモミジ－ケヤキ群集、タマアジサイ－フサザクラ群集、ハマボウ群落、マサキ－トベラ群集、アカテツ－ハマビワ群集、ガジュマル－クロヨナ群集、マングローブ群落、ソテツ群落、アダン群団
8	二次林 （自然林に近いもの）	ブナ－ミズナラ群落、シイ・カシ二次林等、代償植生であっても特に自然植生に近い地区	二次林のうち、全く自然ではないが長期間放置され大径木が多く構成種が豊富な地区は、植生の実態を踏まえて凡例を設定し植生自然度 8 とする。	ダケカンバ群落（Ⅲ）、オニグルミ群落（Ⅳ）、ブナ二次林、シラカシ屋敷林、ウバメガシ二次林、ボチョウジ－イジュ群落、ナガミボチョウジ－ヤブニッケイ群落、アカテツ－ハマビワ群集二次林、オオバエゴノキ－オオシマザクラ群集、ミネヤナギ－カラマツ群落、ブナ－ミズナラ群落、シイ・カシ二次林、アカガシ二次林、シリブカガシ二次林、タブノキ－ヤブニッケイ二次林、ヤマヤブソテツ－ヤブニッケイ群集、マサキ－トベラ二次林、ギョクシンカ－スダジイ群集、ケナガエサカキ－スダジイ群集二次林
7	二次林	クリ－ミズナラ群集、コナラ群落等、繰り返し伐採されている一般に二次林と呼ばれている代償植生地区		クリ－ミズナラ群集、オオバクロモジ－ミズナラ群集、フクオウソウ－ミズナラ群集、ウダイカンバ群落、リョウブ－ミズナラ群落、カシワ群落（Ⅴ）、ホソバヒカゲスゲ－コナラ群集、アカシデ－イヌシデ群落（Ⅴ）、ササ－シラカンバ群落、シラカンバ－ミズナラ群落、ミヤコザサ－ミズナラ群集、エゾムラサキツツジ－ミズナラ群落、ダケカンバ群落（Ⅴ）、ハクサンボク－マテバシイ群落、クリ－コナラ群集、クヌギ－コナラ群集、アベマキ－コナラ群集、ケネザサ－コナラ群集、ケクロモジ－コナラ群集、アカシデ－イヌシデ群落（Ⅶ）、アカメガシワ－エノキ群落、ヤマツツジ－アカマツ群集、モチツツジ－アカマツ群集、ユキグニミツバツツジ－アカマツ群集、ネズ－アカマツ群落
6	植林地	常緑針葉樹、落葉針葉樹、常緑広葉樹等の植林地、アカメガシワ等の低木林		落葉広葉低木群落、ナギ群落、ヒサカキ二次林、低木群落、アカメガシワ－カラスザンショウ群落、ハドノキ－ウラジロエノキ群団（二次林）、シマグワ群落、クサギ－アカメガシワ群落、モリヘゴ群落、スギ・ヒノキ・サワラ植林、アカマツ植林、クロマツ植林、エゾマツ植林、トドマツ植林、アカエゾマツ植林、カラマツ植林、モミ植林、ウラジロモミ植林、ヤチダモ植林、クヌギ植林、オオバヤシャブシ植林、オオシマザクラ植林、シラカンバ植林、マテバシイ植林、テリハボク植林、アカギ群落、ガジュマル群落、ヤブツバキ植林
5	二次草原 （背の高い草原）	ササ群落、ススキ群落等の背丈の高い草原、伝統的な管理を受けて持続している構成種の多い草原	都市河川のツルヨシ群集やオギ群集、耕作放棄地のセイタカヨシ群落等の人工的に造成された立地の群落は、植生の実態を踏まえて凡例を設定し植生自然度 5 にする。	ササ群落（Ⅲ）、チシマザサ群落（Ⅲ）、クマイザサ群落、タニウツギ－ノリウツギ群落、ヤマカモジグサ－ノリウツギ群集、ツシママコナ－アセビ群集、レンゲツツジ群落、ヤマツツジ群落、オオマルバノテンニンソウ－コバノクロヅル群落、チシマザサ－クマイザサ群落、スズタケ群落、ミヤコザサ群落、ハコネダケ群落、ナガボノシロワレモコウ－エゾミヤコザサ群落、カワラマツバ－ススキ群落、風倒跡地植生、カンコノキ群落、センダン二次林、サキシマフヨウ群落、メダケ群落、リュウキュウチク群落、アズマネザサ群落、クズ群落、ハマゴウ群落（Ⅶ）、アズマネザサ－ススキ群集、ネザサ－ススキ群集、チガヤ－ススキ群落、ウラジロ－コシダ群落、ユノミネシダ群落、ハチジョウススキ群落（Ⅶ）、山火事跡地群落、ワラビ群落、ツルコケモモ－ミズゴケクラス（代償植生）、ミゾソバ－ヨシ群落、河辺一年生草本群落（タウコギクラス等）
4	二次草原 （背の低い草原）	シバ群落等の背丈の低い草原、伐採直後の草原、路傍・空地雑草群落、放棄畑雑草群落		シカ食害草原（Ⅱ）、オオバショリマ－ハンゴンソウ群落、ミヤコザサ矮生群落、ヤマアワ－マルバダケブキ群落、ツルキジムシロ－ヤマヌカボ群落、シバ群団（Ⅴ）、ミヤマヌカボシソウ－イ群落、ヘビノネゴザ群落、オオヨモギ群落、ハンゴンソウ群落、イケマ－ハンゴンソウ群落、ヤマカモジグサ－マルバダケブキ群落、バイケイソウ－イワヒメワラビ群落、シカ食害草原、伐採跡地群落（Ⅴ）、シバ群団（Ⅶ）、コウライシバ群落（Ⅶ）、ハイキビ群落、シマスズメノヒエ－スズメノコビエ群落、マツカゼソウ－イワヒメワラビ群落、キリシマアザミ群落、ゴルフ場・芝地、路傍・空地雑草群落、放棄畑雑草群落、放棄水田雑草群落
3	外来種植林 農耕地（樹園地）	竹林、外来種の植林・二次林・低木林、果樹園、茶畑、残存・植栽樹群をもった公園、墓地等		フサフジウツギ群落、クスノキ植林、クスノキ群落、竹林、モウソウチク林、マダケ・ハチク林、ホウライチク・ホテイチク林、ダイサンチク林、カンザンチク群落、シチヘンゲ群落、外来種つる植物群落、アオノリュウゼツラン群落、サイザルアサ群落、河川砂礫地外来低木群落、外国産樹種植林、ギンネム群落、ニセアカシア群落、テーダマツ植林、モクマオウ類植林、ソウシジュ植林、ストローブマツ植林、イタチハギ吹付地、イタチハギ群落、果樹園、茶畑、常緑果樹園、苗圃、残存・植栽樹群をもった公園、墓地等、残存・植栽樹群地
2	外来種草原 農耕地（水田・畑）	外来種の草原、畑、水田等の耕作地、緑の多い住宅地		オオアワダチソウ群落、外来種二次草原、セイロンベンケイ群落、ホナガソウ群落、バラアサガオ群落、クサトケイソウ群落、ハリケンススキ群落、ホクチガヤ群落、ハタガヤ－キバナヒメフウチョウソウ群落、オニチカラシバ群落、河川砂礫地外来草本群落、外来水草群落、オオハマガヤ群落、牧草地、畑雑草群落、水田雑草群落、ワサビ田、緑の多い住宅地
1	市街地等	市街地、造成地等の植生のほとんど存在しない地区		市街地、工場地帯、造成地、煙害跡裸地、泥炭採掘跡裸地、干拓地

※下線を付けた凡例については、必要な場合に利用者が現地で確認し、植生の実態を踏まえて凡例を設定し植生自然度を当てはめる。

※シカ等食害